本読めば パッと心に 花が咲く

花矢図書館だより

11
2026

おすすめ新着図書

一般書

- ●自分の頭で考える
- ●そこの幽霊さん、ちょっといいですか？（七四六家）
  気づいたらさわっている！？
- ●やめられない人のためのスマホ依存脱出ガイド
- ●６０歳からの冷凍作りおき完全食
- ●ちょい漬け
- ●ねこやん
- ●オシャレをそれっぽく描くコツ
- ●季節が好きなわたしとマダム[２]（にいざかにいこ）
- ●銀座「四宝堂」文房具店[８]（上田健次）
- ●警察猫いなりの追跡[２]（梶永正史）
- ●かわりに嘘（鈴木七月）
- ●くるり駅でさよならを[1･2]（高橋由太）
- ●ナイス実存（ドリアン助川）
- ●永遠の記憶（東野圭吾）
- ●陽子さんはお元気ですか？（山内マリコ）他

児童書

- ●学研の図鑑 Live 岩石･鉱物･化石/鳥
- ●歴史を変えた 100 人の人生/科学・技術
- ●もっと楽しい！恐竜たちの飼い方
- ●いきものたちの言い分
- ●霧島くんは普通じゃない[１～14]（麻井深雪）
- ●ハイキュー!!まんがノベライズ[4]（五十嵐美怜）
- ●科学探偵 vs.ゴーストホテル（佐東みどり/ほか）
- ●レイの失踪
- [絵本]いつかきみをたべるから（デ イヴィッド・ダフ）
- [絵本]死神（川端誠）
- [絵本]よるのはくあき（かわさきしゅんいち）
- [絵本]ライオンのおばけキャンプ（さかとくみ雪）他

秋の夜長に読みたい本は…

11 月になり、夜の時間がすっかり長くなりました。あたたかい飲み物を用意して、じっくり読書に向かうにはぴったりの季節です。あなたにとっての『最高の１冊』を見つけにきてください

今月のスタッフいちおし！

一般『警察署回り奇譚』　伊兼源太郎/著

新人記者として地方に配属され、事件・事故を追う警察署回りを担当することとなった主人公の「私」。毎晩所轄署へ通うなかで、当直の夜、普段はなかなか口を開いてくれない当直主任たちが、ふと語りだした現役時代に体験したという説明のつかない不思議な事件の話。「誰かが置いた麦わら帽子」「すいかずらの香り」「赤いブラウスの女」など著者が新人記者だったころに聞いた話をもとに綴られた６篇の物語。

児童『へんてこどうぶつえん』tupera tupera

ライオンやパンダなどのどうぶつたちと飼育員さんの顔となまえが、３つのパーツにわかれた絵合わせパズル。頭・目・口のパーツを自由にくみあわせて、へんてこななまえの動物がつくれちゃう。くみあわせは全部で 504 通り。どんどんへんてこいきものたちをつくっていこう。絵合わせとしてはもちろん、完成したおかしな名前で早口言葉をしたり、パーツを顔に当ててへんてこ生き物に変身したりと遊び方もいろいろ。自分なりの楽しみ方を考えてみてね
水族館の生き物たちとダイバーさんの「へんてこすいぞくかん」もあるよ

お知らせコーナー

今月のテーマ展示

大人向け　『秋の夜長に読む怪談』
子ども向け　『いぬだらけ』

古本･雑誌プレゼント開催中

期間：11 月 29 日(日)まで
＊今月で終了いたします
みなさまのご来館をお待ちしています

10/12（月）に蔵書点検を行いました
新たに発生した所在不明本はありませんでした

2026ⓒhanayatosyokan